

《水の流れのエネルギーを活用することで
合流式下水道から河川などへ放流されるゴミの流出を抑制する装置》

水面制御装置

東京都下水道局、東京都下水道サービス株式会社、日本工営株式会社が共同で平成14年度に開発し、平成18年度に特許取得、平成22年度にドイツ・シュタインハート社とライセンス契約締結

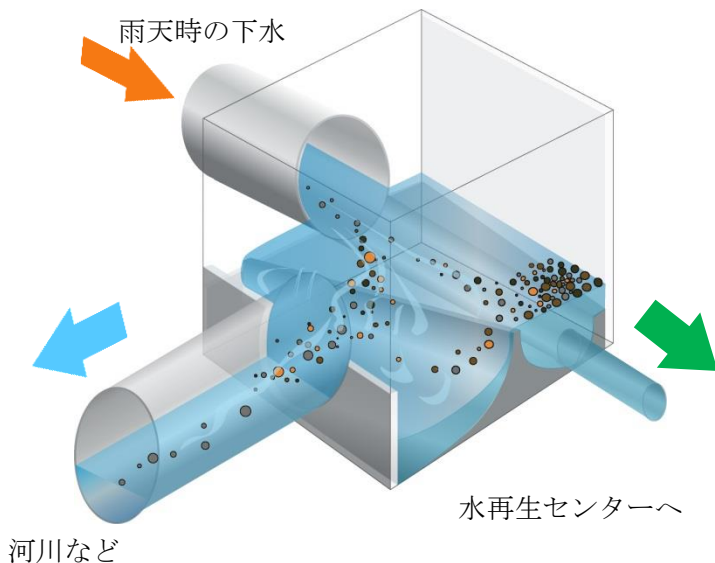
(特徴)

- 下水中のゴミを7割以上除去可能
- 取付が容易、動力が不要で安価

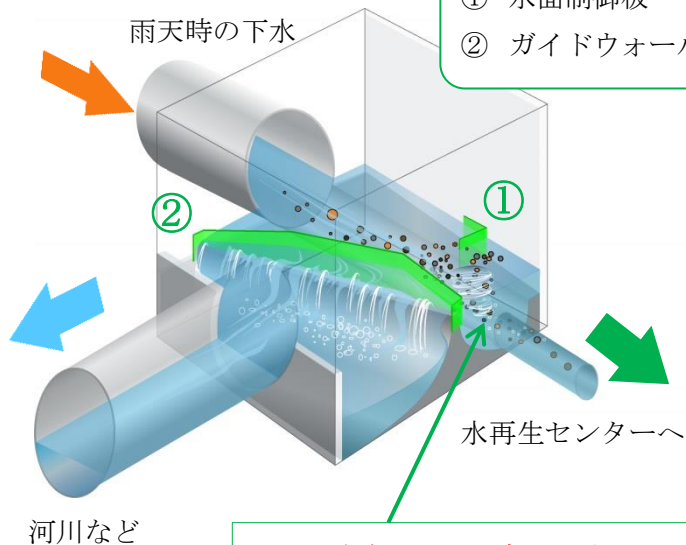
(実績)

- 都内では、約700か所に設置済
- 国内でも広く普及(57都市、約800か所)

●設置前



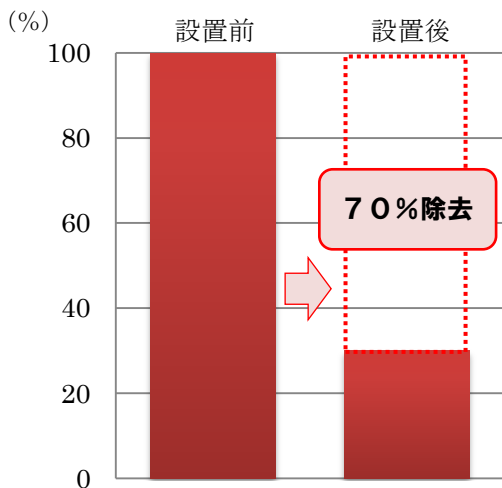
●設置後



水面制御装置

- ① 水面制御板
- ② ガイドウォール

水再生センターへ



河川などへ放流されるゴミ

渦を発生させ、その流れでゴミを
水再生センターへ導く

